



古賀市記者懇談会（5月）

令和元年5月28日(火)10時～

古賀市役所 応接室 A

朝日新聞社、共同通信社、産経新聞社、時事通信社、西日本新聞社、日本経済新聞社、毎日新聞社、読売新聞社

FBS、J:COM、KBC、NHK、RKB、TNC、TVQ(50音順)

① **小児白血病等の治療で免疫が失われた人に再接種での予防接種費用の助成開始【P1~2】**
【古賀市役所】（問い合わせは予防健診課 金丸=092-942-1151）

市では、小児白血病等の治療で骨髄移植等を行い、移植前に接種した予防接種の免疫を失った人に対し、「再接種」を受ける際の費用を助成します。助成には古賀市の認定が必要ですので、希望者は接種を受ける前に必ず予防健診課までご相談ください。

② **古賀市の農産物が勢ぞろいするお祭りを開催します！【P3】**

【古賀市役所】（問い合わせは農林振興課 野田=092-942-1120）

市で大人気のイベント「朝どりこがスイーツコーン祭」と、「農家直売！軽トラ市」がタッグを組み、皆さんに新鮮な農作物を届けます。会場は「古賀グリーンパーク」です。パーク内「コスモス館」にある、「農産物直売所 コスモス広場」や「喫茶ひびきの里」も一緒に祭りを盛り上げます。

③ **新開発！天然成分満載 タピオカ×古賀産あまおう×？【P4~5】**

【古賀市役所】（問い合わせは農林振興課 野田=092-942-1120）

古賀を盛り上げたいと集まった大学生など 11 人のプロジェクト「CREATE SPACE MIRACO～みらいを、ここからこがから～」のメンバーが、古賀市特産あまおうと今流行りのタピオカそして、健康素材マンナン（特許素材）を加えて「からだもよろこぶ！あまおうタピオカ たびこ」ジュースを開発。6月のサンリブマルシェで販売します。

④ **優秀板金製品技能フェアで市内企業が厚生労働大臣賞受賞【P6~7】**

【古賀市役所】（問い合わせは商工政策課 井手=092-942-1176）

優れた技能を持つ板金加工会社を表彰する第 31 回優秀板金製品技能フェアで応募総数 263 点の中から古賀市青柳の金属加工会社、株式会社ナダヨシの「保育園用デザインシンク」が、全部門を対象に最高度の熟練技能・手法を使った品質精度の極めて高い作品に授与される厚生労働大臣賞を受賞しました。

⑤ **古賀市保育園幼稚園等合同就職説明会を開催します【P8】**

【古賀市役所】（問い合わせは子育て支援課 坂井=092-942-1157）

市では、市内の保育園・幼稚園・認定こども園などへ就職を希望する方や関心のある方を対象に情報提供や相談の場として合同就職説明会を実施します。

⑥ **コミュニティバス「コガバス」でスマホ決済サービス「PayPay」開始【P9~10】**

【古賀市役所】（問い合わせは経営企画課 中田=092-942-1113）

市が運行しているコミュニティバス「コガバス」で5月よりスマホ決済サービス「PayPay」（ペイペイ）で運賃のお支払いができるようになりました。コミュニティバスにおける「PayPay」の導入は、コガバスが九州初です。

■問い合わせ先

古賀市役所経営企画課 波多江、吉田=092-942-1346 ✉pr-koho@city.koga.fukuoka.jp

小児白血病等の治療により免疫が失われた人の 再接種に対する予防接種費用の助成を開始

市では、小児白血病等の治療で骨髄移植等を行い、移植前に接種した予防接種の
免疫を失った人に対し、「再接種」を受ける際の費用を助成します。

助成にはあらかじめ古賀市の認定が必要ですので、希望者は接種を受ける前に必
ず予防健診課までご相談ください。

■助成対象者

次のすべてに該当する人

- (1) 交付申請をする日及び接種日時点において古賀市に住所を有する人
- (2) 造血細胞移植（骨髄移植、末梢血幹細胞移植又は臍帯血移植）により、移植前に
接種した予防接種ワクチンの免疫が低下又は消失したため、再接種が必要と医師
が認める人
- (3) 平成31年4月1日以降の再接種であること
- (4) 市税等を滞納していない人

■対象となる予防接種

次に掲げる要件にすべて該当するもの

- (1) 予防接種法第2条第2項で定められた疾病（A類疾病）にかかる予防接種である
こと
- (2) 予防接種実施規則の規定によるワクチンであること
- (3) 移植前に実施された予防接種の免疫が造血細胞移植によって低下又は消失したた
め、再接種が必要と医師が認める予防接種であること

■助成内容

古賀市から認定を受けた予防接種の再接種にかかる費用を助成する。

ただし、予防接種の種類ごとに上限あり。

助成を受ける場合は、再接種を行う前に認定申請の手続きが必要となる。

再接種の費用は、一旦医療機関に支払った後、古賀市へ払い戻しの申請を行う（償還
払い）。

【問い合わせ先】

古賀市役所 予防健診課 健診指導係 担当：金丸、吉田
電話：092-942-1151

助成対象予防接種及び助成金上限額一覧

種 類	接 種 単 位	金 額
四 種 混 合	接種者1名1回につき	12,700円
三 種 混 合	接種者1名1回につき	7,300円
二 種 混 合	接種者1名1回につき	7,000円
ポリオ(単純不活化)	接種者1名1回につき	11,400円
麻しん・風しん混合 (M R)	接種者1名1回につき	12,000円
麻 し ん	接種者1名1回につき	8,500円
風 し ん	接種者1名1回につき	8,500円
日 本 脳 炎	接種者1名1回につき	9,000円
B C G	接種者1名1回につき	8,700円
ヒ ブ	接種者1名1回につき	10,000円
小児用肺炎球菌	接種者1名1回につき	13,500円
子宮頸がん	接種者1名1回につき	17,700円
水 痘	接種者1名1回につき	10,300円
B型肝炎	接種者1名1回につき	7,800円

古賀市の農産物が勢ぞろいするお祭りを開催します！

市で大人気のイベント「朝どりこがスイーツコーン祭」と、「農家直売！軽トラ市」がタッグを組み、皆さんに新鮮な農作物を届けます。

■実施日時・場所

- ・6月30日（日）9時30分～13時（各ブースなくなり次第終了）
- ・古賀グリーンパーク（古賀市青柳町587番地1）

■アピールポイントなど

古賀市の新しい特産品として売り出し中のコーンを販売する「朝どりこがスイーツコーン祭」と、地元の野菜や果物を直接農家から購入できる「農家直売！軽トラ市」を今年は同時開催。たっぷり古賀市の農産物を堪能できます。

■実施内容

糖分が一番蓄えられる早朝の収穫にこだわり、メロンに匹敵するほどの甘さを誇るスイーツみたいなコーン、『朝どりこがスイーツコーン』を古賀市の農家が力を合わせて栽培しています。ふるさと納税の返礼品にも登録していますが、直接買える機会は「朝どりこがスイーツコーン祭」だけ！こがスイーツコーンを使った焼き・蒸しトウモロコシの販売も行います。



毎年、コーンの販売のみを行っていましたが、今年は他の農産物もタッグを組み、新鮮な夏野菜の販売や、農産物を使った農家お手製の加工品の販売を行う「農家直売！軽トラ市」も同時開催。

会場は「古賀グリーンパーク」です。パーク内「コスモス館」にある、「農産物直売所 コスモス広場」や「喫茶ひびきの里」も一緒に祭りを盛り上げます。

■主催

- ・スイーツコーン古賀コーンを極める会
- ・農家直売！軽トラ市実行委員会

【問い合わせ先】

古賀市役所 農林振興課 農林振興係
担当：野田 電話：092-942-1120

新開発！ 天然成分満載 タピオカ×古賀産あまおう×？

古賀を盛り上げたいと集まった大学生を中心に11人のプロジェクト「CREATE SPACE MIRACO～みらいを、ここからこがから～」のメンバーが、古賀市の特産あまおうと今大流行のタピオカそして、お通じにもよいといわれている健康素材マンナン（特許素材）を加えて、体も喜ぶ、そしてあまおうの美味しさを引き立たせるジュース「からだもよろこぶ！あまおうタピオカ たびこ」を作りました。初の売り出しは、KBC シリタカにも登場したこがみらいサンリブマルシェにて、販売しま

■こがみらいサンリブマルシェ

日 時 6月8日（土）・9日（日） 両日 10時～17時

場 所 サンリブ古賀店催事コーナー

事業名 「からだもよろこぶ！あまおうタピオカ たびこ」販売ほか

販売価格 500円（税込）

販売数量 100杯限定

■古賀市を盛り上げたいと、学生たちを中心にMIRACOプロジェクトが始動！

古賀市特産あまおうを使いマンナンを加えることで美味しさとともに、健康寿命にもバッチリ「からだもよろこぶ！あまおうタピオカ たびこ」を開発！

いよいよ、6月のサンリブマルシェにて発売！

■開発経緯

学生たちの集う場所（気軽に話せて、WiFiあり）がなく、そんな拠点が出来るといいなとこがみらいの声掛けで一緒に取り組んでみようと集まりました。拠点でカフェがあるといいなという意見がでて、古賀の名産「あまおう」と人気のタピオカをコラボさせてはと、JA 粕屋いちご部会に協力していただきました。さらに、健康が大事とマンナン入りの提案があり、試飲したところとても美味しく出来上がり、まずはサンリブ古賀で販売することとなりました。



■主催（共催）

一般社団法人こがみらい、MIRACO プロジェクト

■MIRACO プロジェクトとは・・・

古賀市の学生など 11 名が、市を盛り上げようと
集まって活動中。



【問い合わせ先】

古賀市役所 農林振興課 農林振興係

担当：野田 電話：092-942-1120

一般社団法人こがみらい

代表：魚谷 電話：090-7440-5708

優秀板金製品技能フェアで古賀市の企業が厚生労働大臣賞受賞

優れた技能を持つ板金加工会社を表彰する第 31 回優秀板金製品技能フェアで応募総数 263 点の中から古賀市青柳の金属加工会社、株式会社ナダヨシの「保育園用デザインシンク」が、全部門を対象に最高度の熟練技能・手法を使った品質精度の極めて高い作品に授与される厚生労働大臣賞を受賞しました。同フェアに初めて出品した 2005 年以後、毎年出品することで社員の技術・技能の研鑽とその成果を業界に認知してもらうための努力を積み重ね、平成 27 年度に引き続き 2 回目の同フェア最高の栄誉を受賞しました。

■優秀板金製品技能フェアについて

豊富な技術と最新の機械設備を生かした教育機関として、昭和 53（1978）年に国内で初めての金属加工機械専門の職業訓練法人として設立されたアマダスクール（神奈川県伊勢原市）が主催。板金加工技術・技能の向上を図るために、平成元（1989）年から「優秀板金製品技能フェア」を毎年開催（平成元年のみ 2 回開催）しています。第 13 回から『モノづくりは人づくり』という観点で厚生労働省が後援し、平成 24 年度からは経済産業省も後援しています。

毎年 5 月ごろから製品を募り、審査を経て、翌年 3 月に表彰式を行っています。審査は、学会、工業会、アマダ・ソリューションセンター来場者、そして別途選出されている審査員によって行われ、各部門の優秀製品には金・銀・銅の各賞のほか、厚生労働大臣賞、経済産業大臣賞、中央職業能力開発協会会長賞、日刊工業新聞社賞などが贈られています。

第 31 回フェアでは、「単体品の部」「組立品の部」「溶接品の部」「造形品の部」「学生作品の部」の 5 部門に、国内から 159 点、海外（中国、イタリア、インド、アメリカなど）から 104 点の計 263 点の出品があり、3 月 9 日にアマダ伊勢原事業所内フォーラム 246 ホールで表彰式が行われました。

■厚生労働大臣賞を受賞した作品について

「保育園用デザインシンク」

須恵町にあるナサ工業株式会社様の企業主導型保育園「ナサの森保育園」様よりご依頼のあった 2 歳児用の手洗いシンクとして製作された作品です。

これまで培ってきた技術・技能を駆使し、安全面に配慮し、角の R をこれまでのものより大きく取るとともに曲げの深さを深くすることで手が入る危険性をなくしています。



■これまでのアマダ優秀板金製品技能フェアでの同社の受賞歴

- 2006年 第18回アマダ優秀板金製品技能フェアで技能賞受賞
- 2007年 第19回アマダ優秀板金製品技能フェアで技能賞受賞
- 2008年 第20回アマダ優秀板金製品技能フェアで銅賞受賞
- 2009年 第21回アマダ優秀板金製品技能フェアで銅賞・技能奨励賞受賞
- 2010年 第22回アマダ優秀板金製品技能フェアで金賞と中央職業能力開発協会
会長賞・技能賞を受賞
- 2011年 第23回アマダ優秀板金製品技能フェアで技能奨励賞受賞
- 2012年 第24回アマダ優秀板金製品技能フェアで技能賞受賞
- 2013年 第25回アマダ優秀板金製品技能フェアで金賞・技能賞・技能奨励賞受賞
- 2014年 第26回アマダ優秀板金製品技能フェアで銀賞受賞
- 2015年 第27回アマダ優秀板金製品技能フェアで厚生労働大臣賞・銀賞・銅賞受賞
- 2016年 第28回アマダ優秀板金製品技能フェアで銀賞・技能賞受賞
- 2017年 第29回アマダ優秀板金製品技能フェアで銀賞受賞
- 2018年 第30回アマダ優秀板金製品技能フェアで金賞受賞
- 2019年 第31回アマダ優秀板金製品技能フェアで厚生労働大臣賞・技能賞受賞

■会社概要

ステンレス、アルミ、チタン等を使っての精密板金の溶接・加工一式、厨房機具、医療機器、自動車パーツ、装飾品金物などの製造。

- 代表取締役 植木 剛彦 (従業員 20人)
- 所在地：古賀市青柳 194 番地
- 設立：1981年6月5日



【問い合わせ先】

(株)ナダヨシ 電話：092-944-4755
古賀市役所 商工政策課 商業観光係
担当：井手 電話：092-942-1176

古賀市保育園幼稚園等合同就職説明会を開催します

市では、市内の保育園・幼稚園・認定こども園などへ就職を希望する方や関心のある方を対象に情報提供や相談の場として合同就職説明会を実施します。

■日時・場所

開催日：6月22日（土） 13時～16時

場 所：リーパスプラザこが交流館多目的ホール

古賀市中央 2-13-1

■アピールポイントなど

会場内には休憩コーナーやキッズスペースがあり、気軽に様々な施設（法人）の話を知ることができるようにしています。予約不要で服装も自由ですので、学生・新卒・既卒・未経験者もお気軽にご来場ください。

■実施内容

会場には各施設のブースがあり、1度にさまざまな施設の説明を受けることができます。募集職種は、保育士・保育教諭・幼稚園教諭・学童保育指導員（小学校教諭）・保育補助員（資格不要）など

■主催（共催）

共催：古賀市、古賀市保育所連盟、古賀市私立幼稚園連盟

【問い合わせ先】

古賀市役所 子育て支援課 保育・手当係

担当：坂井、友定

電話：092-942-1157

コミュニティバス「コガバス」でスマホ決済サービス「PayPay」開

市が運行しているコミュニティバス「コガバス」で令和元年5月よりスマホ決済サービス「PayPay」（ペイペイ）で運賃のお支払いができるようになりました。コミュニティバスにおける「PayPay」の導入は、コガバスが九州初です。車内にあるQRコードをアプリで読み取るユーザースキャン方式で、決済手段の多様化に対応し、更なるコガバスの利用促進をめざします。

■コガバス（古賀市公共施設等連絡バス）

古賀駅から古賀市役所、サンコスモ古賀、コスモス広場などの公共施設をつなぐことを目的に平成30年8月より運行開始したコミュニティバスです。平成30年度における一日の平均利用者数は15.5人でしたが、平成31年4月より「庄公民館前」、「庄綿津見神社前」、「新原公民館」、「青柳四ツ角」等の集落内の主要施設内にバス停を増設したことにより4月は一日の利用者数が平均29.6人と前年度比約90%増となっています。

■「PayPay」サービス開始日 令和元年5月9日（木）

■使用の手順

①「PayPay」の利用を運転手に伝える



②スマホの「PayPay」のアプリを起動



③QRコードをスマホでスキャン



④「支払う」をタッチし、「支払い完了」画面を運転手に見せたら終了です。



■高齢者のコガバス・電子マネーの利用状況について

平成30年度のコガバスの70歳以上の利用者は42.8%でしたが、利用者が急増した平成31年度4月の70歳以上の利用者の割合は63.6%と高齢者の利用割合が逆転しました。

高齢者世代は一般的に現金指向が高いと考えられがちですが、2017年家計消費状況調査の世帯主の年齢階級別電子マネー利用状況によると1世帯当たりの平均利用金額は、全世代の平均が16,273円に対し、世帯主が70歳以上の世帯で16,079円とほぼ同程度で、80歳以上の世帯では逆に17,492円と高くなっています。また利用の伸び率は全世代の平均を上回っている状況です。

政府においても、閣議決定された「日本再興戦略」をはじめ、様々な場でキャッシュレス推進の方針を打ち出しています。

■導入に至る経緯

一般的にコミュニティバスは、赤字運行を行っているものがほとんどのため、機器の設置など導入にコストが掛かるICカードなど電子決済への対応はほとんど行われていません。平成30年8月から運行を開始したコガバスにおいても当初は現金のみの取り扱いでしたが、乗客より電子決済に対応してほしいという要望があったため運行事業者である(株)古賀タクシーで導入について検討したところ、特徴的なキャンペーンなどで認知度が高まってきている「PayPay」は、印刷されたQRコードをバスの車内に備え付けておくだけでよく、初期費用を要しないこと、また現在は決裁手数料も発生しないことなどから、運行主体の古賀市との協議により政府が推進しているキャッシュレス社会への対応への試金石とすべくコミュニティバスであるコガバスにおいても導入を開始することとなりました。

■利用者の声

「PayPay」のキャンペーンがあっただけのため利用した。思っていたよりずっと簡単だった。小銭を扱う煩わしさがなくてよい。また使ってみたい。

【問い合わせ先】

古賀市役所 経営企画課 経営企画係
担当：中田 電話：092-942-1113
(株)古賀タクシー
担当：後藤 電話：092-942-3633